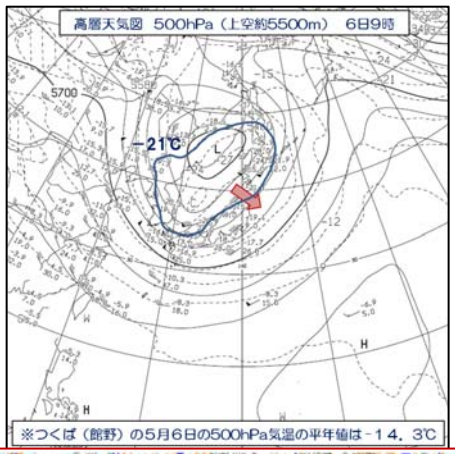
✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧✧

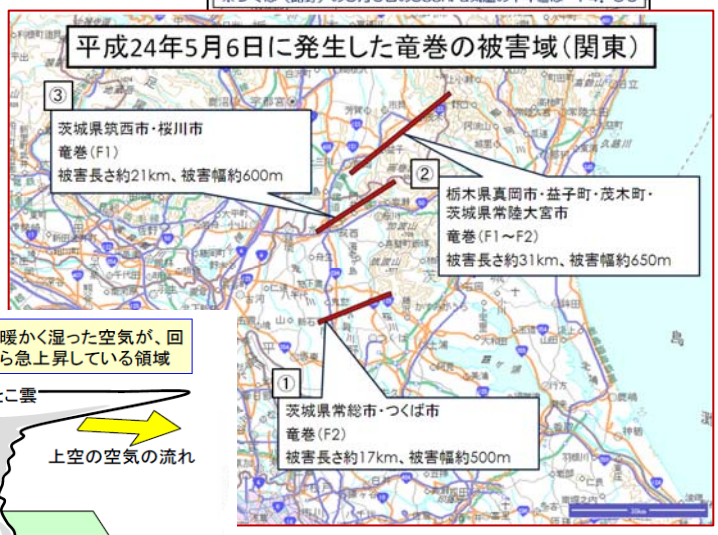
✧　５月６日に関東地方を中心に竜巻が発生



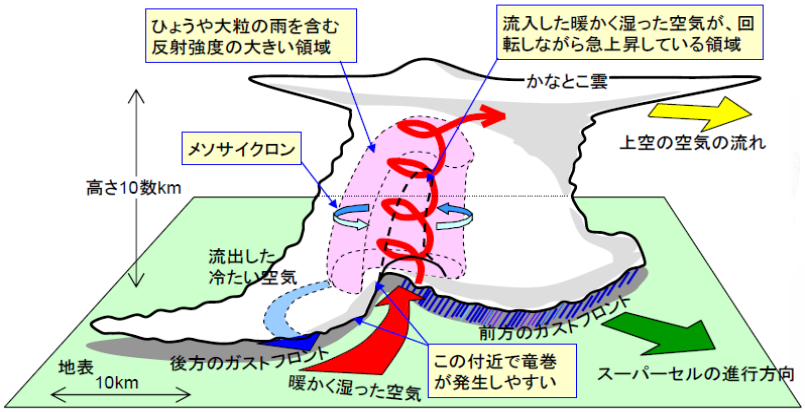
５月６日午前９時に日本海の上空 5500 メートルで氷点下 21 度以下の強い寒気が南東進しました。また、東日本から北日本の太平洋側を中心に、この低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込みました。

これらの影響で、東海地方から東北地方にかけての広い範囲で大気が非常に不安定となり、落雷や突風、降ひょうを伴う積乱雲が発生しました。茨城県つくば市などでは竜巻が発生し、死者１名を含む大きな被害をもたらしました。

確認された竜巻は、（１）茨城県つくば市・常総市、（２）栃木県真岡市・益子町・茂木町・茨城県常陸大宮市、（３）茨城県築西市・桜川市、（４）福島県大沼郡会津美里町、があります。（（１）～（３）は右図）



気象研究所は、数値予報モデルを使って再現実験を行い、スーパーセル（左図）が存在した可能性を指摘しています。



スーパーセルの模式図